

令和4年度 第3回 羽島市立図書館協議会会議要旨

日 時	令和5年3月17日（金） 午後1時30分～午後3時00分
場 所	図書館2階研修室
出 席 者	<p>【図書館協議会委員】 任期：令和4年5月1日から令和6年4月30日</p> <p>図書館協議会委員 小川 和彦 (学校教育関係者)</p> <p>図書館協議会委員 森田 恵子 (社会教育関係者)</p> <p>図書館協議会委員 近藤 修 (社会教育関係者)</p> <p>図書館協議会委員 坂田 田壽子 (家庭教育関係者)</p> <p>図書館協議会委員 木下 慎一郎 (学識経験者)</p> <p>図書館協議会委員 赤地 奈津美 (市民公募者)</p> <p>【事務局】</p> <p><市民協働部長> 伊藤 佳津子 <図書館長> 番 重宗</p> <p><図書館長補佐兼総務係長兼図書係長> 高井 依里香</p>
内 容	<p>1 委員長挨拶</p>
報 告 事 項	<p>2 協議事項</p> <p>(1) 羽島市子ども読書活動推進計画（第3次）について</p> <p>資料に基づき事務局より説明</p> <p><委 員> 計画を推進するにあたり、図書館が乗り越えるべき課題はあるか。</p> <p><事務局> 各種団体との情報連携やボランティアの後継者を育成することなどがある。</p> <p><委 員> 障がい者の方に対する取り組みも重要であるが、図書館としてはどのような取り組みをするのか。</p> <p><事務局> 既存のサービスの周知およびマルチメディアDAISY図書や電子書籍の充実を図っていく。</p>
協 議 事 項	<p>(2) 令和5年度羽島市立図書館運営方針（案）について</p> <p>資料に基づき事務局より説明</p> <p><委 員> 情報発信について、図書館の公式SNSはあるのか。また、コロナ対策はどのようになるのか。</p> <p><事務局> 現在図書館専用の公式SNSはないため、市の公式SNSを通して情報発信をしていく予定である。</p> <p>コロナ対策についてはサーモマネージャー、手指消毒、館内の消毒等は5類になった後も継続する予定である。</p> <p><委 員> SNSが使えない方に対する情報発信はどうするのか。</p> <p><事務局> 市の広報紙への掲載、コミュニティセンターや障がい者・高齢者施</p>

設でのポスターの掲示等を考えている。

<委員> 広報紙に今月の新刊などを目立つように掲載すると、来館者増につながるのではないか。

<事務局> 検討します。

<委員> 電子図書館が普及することによって、図書館に来なくなる人も増える可能性があるが、本を介して人が集う場として図書館は非常に大きな役割も担っている。人が集う場ということに重点を置いて運営方針を決定していくことも大切ではないか。

<事務局> 市としても、ただ本を借りる場だけではなく周辺の施設と一体となり、子育ておよび生涯学習の拠点にできればと考えている。しかしそれは大変大きな事業であるので、長期に渡って計画的にすすめていく必要がある。

(3) 蔵書（電子書籍）購入方針の変更について

資料に基づき事務局より説明

<委員> 読み放題パックについて、魅力のあるものがどれ程含まれているのか懸念される場所である。

<事務局> 各出版社が選書したものであるが、朝読書にオススメのものや調べ学習にオススメのものなど、豊富な種類のラインナップではある。

<委員> 「すぐーる」などを活用して、書籍の購入希望調査をするのも有効な手段であると思われる。

3 報告事項

(1) 令和4年度図書館事業の実施状況について

資料に基づき事務局より説明

4 その他

(1) 全国公共図書館協議会表彰候補者の推薦について

事務局案を承認

5 閉会